

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
94

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO



発行日：2024年4月30日
発行：せとうちDMO
発行人：小原・渡辺・京極
住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

SETOUCHI REFLECTION TRIP

瀬戸内Finder

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

<https://www.setouchi.travel/en/>

<https://www.setouchi.travel/jp/>

4広域連携DMO共通のウェブサイトを開発！

関西、中国及び四国での訪日外国人旅行者の広域周遊促進による観光消費拡大等を目指して、(一財)関西観光本部、(一社)山陰インバウンド機構、(一社)四国ツーリズム創造機構及び(一社)せとうち観光推進機構は、2023年5月9日に締結した連携協定に基づく取組みとして、4広域連携DMO共通のウェブサイトを英語でオープンいたしました。海外に向けて、各エリアの魅力ある観光資源を活用した観光情報や、来る大阪・関西万博と連動した観光情報の発信を強化し、世界に destinations としての西日本「Greater WEST JAPAN」をアピールしてまいります。

1. ウェブサイト公開日

2024年3月27日(水)

2. 内容

(1) 西日本広域モデルルートの紹介

関西国際空港や、「大阪・関西万博」会場を起点に、鉄道やレンタカーの利用を想定した各エリアを跨がる広域モデルルートの紹介

(2) 西日本広域商品の紹介

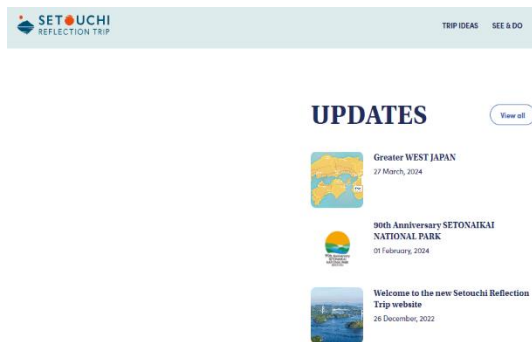
上記モデルルートの周遊に便利な商品の紹介(JRの広域周遊パス、高速道路の広域周遊パスなど)

(3) せとうち航路情報

本州と四国を周遊するのに便利なせとうちの航路のマップと時刻表情報へのリンク

(4) 万博プラス西日本観光情報

「大阪・関西万博」と併せて周遊する西日本のおすすめ観光情報へのリンク



Greater WEST JAPAN

Let's travel to Japan's international destination

Western Japan attract travelers from all over the world with their time-honored culture and beliefs, unique hot springs, some of the world's most beautiful islands, and cuisine that has been refined by their natural and cultural environments. We invite you to enjoy a wide-ranging tour around Western Japan via JR and expressways with Kansai International Airport as a gateway



▲Setouchi Refraction Trip
<https://www.setouchi.travel/en/updates/ph2-sta-st-020/>

▲ランディングページ
<https://www.setouchi.travel/en/greater-west-japan/>

「旧・千光寺山荘」再生事業における新宿泊施設、2025年春開業を発表！

「旧・千光寺山荘」の再生事業を推進するため、小山薫堂氏が代表を務める企画会社、株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ（東京都港区、代表取締役社長 小山薫堂）と業務提携を締結。本事業において互いのノウハウを活用し、瀬戸内・尾道の地域ブランド拠点となる新たな宿泊施設を2025年春に開業する予定となったことを発表いたしました。



発表は4月18日（木）に尾道市長の定例会見の場で行われ、市長から千光寺山荘再生事業のご紹介を頂いた後、事業責任者の阪本執行役員から事業内容のご報告をさせていただきました。

その後、出席したメディアの方々からの多くのご質問と活発な質疑応答が行われ、本事業における地域の期待の高さがうかがえました。

本件は、放送作家・脚本家である小山薫堂氏率いるオレンジ・アンド・パートナーズと提携します。同社は創業以来のテーマの一つである「場のブランド化」を掲げ、宿泊施設、地域コミュニティ施設、レストラン等、これまで様々な施設プロデュースに携わってまいりました。中でも地域ブランドの発信拠点づくりや食を中心とした地域資源を活用した商品開発等、地域ブランド再生事業を展開しています。

コンセプトは「尾道を目に宿す、宿」

尾道水道の流れに沿って、山海の間に栄えた歴史的な風景、商人たちによって守られてきた寺文化の風景、坂路や小路にゆったりと佇む人々の暮らしの風景。尾道には、懐かしくて目新しい、たくさんの風景が存在しており、人々は、その中に偶然のシャッターチャンスを探しながら旅しています。

新しい宿泊施設は、そんな人たちが集う「尾道を目に宿す、宿」。
尾道随一の眺望とともに、尾道の旅の記憶を目に宿し、心に宿す。



Horizon広島 ガストロノミーツアーへ参加しました！

広島県が主催し、株式会社たびまちゲート広島が企画する、広島を舞台に食を通じて(瀬戸内・広島を楽しむ・知る「ガストロノミーツアー」)に参加しました。

旅のテーマとして「ガストロノミー」が注目を集める中、今回のツアーは、広島県の名物である「牡蠣」と「レモン」以外にもスポットを当て、「海」の食材を中心としたツアーになっていました。単にグルメを楽しむだけでなく、各事業者の思いや瀬戸内食材へのこだわり、地域とのつながりをお伺いすることができ、特別な体験が盛り込まれていました。



▲瀬戸内海からほど近い場所にあり、ワインを醸造する瀬戸内醸造所



▲瀬戸内醸造所・太田代表によるワインや醸造所、瀬戸内食材との関わりについて説明を受けました。



▲生口島にある旅館つつ井にて、瀬戸内の食材をふんだんに使用した郷土料理「浜子鍋」を堪能。

今回のツアーで訪問した各スポットの事業者の皆様は、地元を誇りに思い、地元を愛する生産者や料理人の方ばかりでそのような方と交流をすることで、食を楽しむのはもちろん、体験をしたりと多くの人の営みや思いを知り、自分自身の知見を広げることができました。

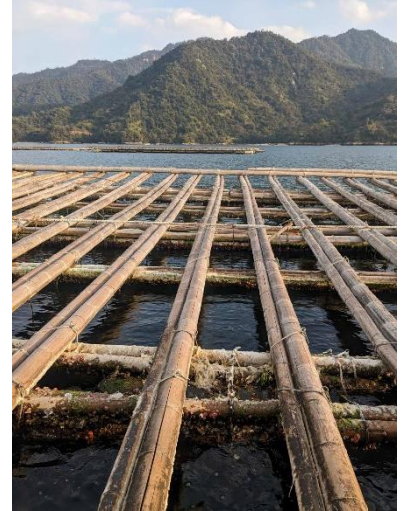
▶旅館つつ井筒井代表による説明がありました。



▶高根島にて、国産レモン発祥の地でレモン栽培の説明を受け、広島におけるレモン栽培の実情や収穫体験をしました。



▶島田水産にて、いかだ船に乗り、牡蠣の養殖場を間近に見学。牡蠣にまつわる説明と試食体験を行いました。



▶モダンベトナム料理『CHILAN』にて、瀬戸内食材を使用したディナーを楽しみました。



◆行程

瀬戸内醸造所見学・説明→旅館つつ井で郷土料理の浜子鍋を堪能→高根島にてレモン収穫体験
→バス車内にて日本酒の試飲と専門家による日本酒講座→島田水産にて牡蠣養殖場見学→モダンベトナム料理『CHILAN』にて瀬戸内の食材を使用したディナー→ヒルトン広島で宿泊

新たなメンバーを紹介します！


春風のぬくもりを感じながら、今年も満開の桜がせとうちを彩りました。
4月は新たな出会いと出発の月でもあります。
この春、4月からせとうちDMOに6人（せとうち観光推進機構5人+瀬戸内ブランドコーポレーション1人）の新たなメンバーが加わりました。
新メンバーを含めせとうちDMO全員でこれからのせとうち地域を観光で盛り上げていきますので、皆様のご声援をよろしく願います！



【上】松山城（愛媛県松山市）


せとうち観光推進機構 経営企画グループ

國安 治



徳島県から出向の國安です。
これまでの知見や経験を活かし、せとうち7県の知られざる名所やグルメを世界に売り込み、「せとうちエリア」への誘客に繋げていきたいと思っておりますので、よろしく願います。


坪井 紀子



メイツ中国から派遣の坪井です。
せとうちを盛り上げる事業に関わることができ嬉しく思います。はやく皆様の力になれるよう頑張ります。
よろしく願いいたします。

せとうち観光推進機構 誘客グループ


川崎 真生



広島県から出向の川崎です。
せとうちの観光を盛り上げるべく、先輩方から知識を沢山吸収して1日でも早く貢献できるように頑張ります。一緒にせとうちを盛り上げていきましょう(^)よろしく願います！


せとうち観光推進機構 地域の魅力づくりグループ

山崎 弘学



広島県庁から出向の山崎です。
身近な場所でも、知らない魅力がたくさんありますね。
せとうちエリアの皆様とお会いできるのを楽しみにしています！


小延 文梨



徳島県庁から出向してきました小延です。
観光の仕事に携わるのは初めてですが、せとうちの魅力をたくさん発見し、しっかり発信できるように頑張ります。

瀬戸内ブランドコーポレーション

小林 正典



山口フィナンシャルグループから出向となりました小林と申します。
山口県出身で、改めて地元を見つめ直すいい機会になると思っています。海外駐在経験やこれまでの企画業務経験を活用し、少しでも多くの方の力になれるよう、精いっぱい頑張ります!!!

(株) アデリー ギフトの総合プロデュースカンパニー

「第57回(2023年度)グッドカンパニー大賞」の特別賞を受賞

経済的、社会的に優れた成果をあげている中小企業を顕彰するグッドカンパニー大賞の特別賞を標準産業分類にカテゴライズされないギフトの総合プロデュースカンパニーとしては、中国・四国地方で初受賞！この度の特別賞は、アデリーが多品種少量発注に応じたカジュアルギフト市場を創出したこと、雇用面でのUIターン採用¹や女性活躍、²シニア活躍³、そして地域貢献⁴を高く評価していただきました。

¹正社員の約30%が山口県外より就職

フローリストとして活躍する女性社員²

カーネーションを出荷するホシファームの様子³



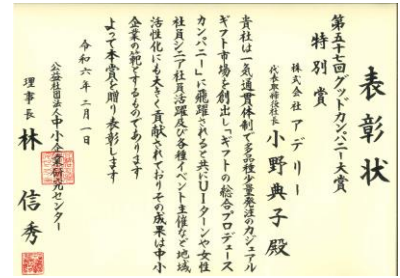
女性社員の割合は全体の72%。本社、支店、ホシファーム(アデリー100%子会社)等、様々な場所で女性が活躍しています。

ホシファームでは65歳以上のシニア人材を積極採用しています。

adelieCUP 西日本高等学校女子バドミントン選手権大会を開催⁴



28高等学校女子バドミントン部の約300名が参加されました。



2024年2月に行われた表彰式の様子が経団連会館(東京)

街を元気に！ 大型カフェをリニューアルオープン！

緑いっぱいの店内外で自慢のフルーツを使用したスイーツやギフトを提供する柳井フルーツギフト&パーラー ホシフルーツをリニューアルオープン。毎朝市場で厳選した新鮮なフルーツを仕入れ、パティシエたちが日々フルーツの熟れ具合をすべて試食し、さまざまなスイーツを作り上げ提供する。山口県柳井市にあるカフェは、県外からも多くのお客様にご来店いただいております。一番人気のフルーツパフェは年間 8000 杯以上を販売、毎年販売数を更新している。

柳井フルーツギフト&パーラー ホシフルーツ



【店舗概要】

住所 〒742-0021 山口県柳井市南町 3-4-7
 電話 0820-24-6060
 営業時間 9:45~18:00
 (カフェ・ケーキ 10:30~, パフェL.O. 17:30)
 定休日 水曜日(祝日・繁忙期を除く)

【会社概要】

会社名 株式会社アデリー
 所在地 〒742-0021 山口県柳井市柳井 11171 番地 |
 電話番号 0820-23-7711
 設立年 1977年3月
 代表者 代表取締役社長 小野 典子
 資本金 1億円 従業員 389名(2023年4月現在)
 事業内容 カタログギフトの企画・制作・運営・販売、
 スイーツ・花の企画・製造・販売、物流サービス、通販業務代行、フルーツカフェ運営等
 受賞歴 経済産業省 地域未来牽引企業に選定
 第57回(2023年度)グッドカンパニー大賞「特別賞」受賞



せとうちアカデミー報告

第101回：「観光業界における人材育成の現状と課題

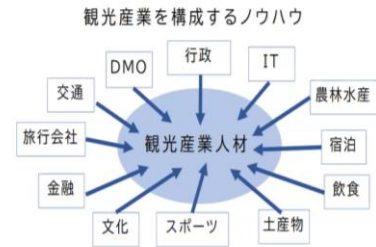
～せとうち観光専門職短期大学3年のあゆみ～

コロナ禍で大きなダメージを受けた観光業界。

その落ち込みもようやく回復の兆しを見せ、再び活気が戻ってきています。瀬戸内海エリアにおいても、観光客が増加し、新たな観光地や観光スタイルも展開しています。

このように一見すると順調そうな観光業界ですが、実は人材不足・人材育成が深刻な問題となっています。

今回の瀬戸内アカデミーでは、日本初の観光に特化した専門職短期大学である「せとうち観光専門職短期大学」より、観光産業人材を輩出する立場から、人材育成における現状と今後の課題について、お話いただきました。



◆講師：せとうち観光専門職短期大学
学長 青木 義英氏

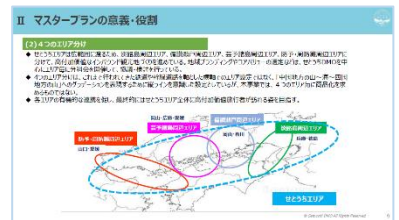
◆日時：2024年3月21日(木) 14:00～15:00

第102回：「せとうちエリア」における高付加価値なインバウンド観光地づくりのマスタープランについて

観光庁では、今後のインバウンドの本格的な回復を見据え、消費額増加、地方への誘客をより重視するという観点から、訪日旅行における消費単価が高い傾向にある高付加価値旅行者の地方への誘客を促進することとしています。

2023年3月、この高付加価値旅行者の誘客に向けて集中的な支援等を行うモデル観光地11地域が観光庁に選定されました。その一つが「せとうち」エリアです。

今回のせとうちアカデミーでは、せとうちエリアの将来像と成果目標、ディスティネーションブランディング、現状の課題と取り組みの方向性などを定めた「マスタープラン」について、せとうちDMO専務理事の坂元よりご説明いたしました。



◆講師：(一社)せとうち観光推進機構
専務理事/事業本部長 坂元浩

◆日時：2024年4月18日(木) 14:00～15:00